

## [028] 健康科学表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10782>

---

出版情報：健康科学. 28, 2006-03-25. 九州大学健康科学センター  
バージョン：  
権利関係：

## 編集後記

本誌では3編の原著と1編の研究資料をお届けする。内容は幅広く、運動、健康診断、健康政策に関連するものを含んでいる。まさに健康科学に相応しい分野を取り揃えていると思われる。とはいえ、論文数が少なく、寂しい感じは否めない。今回の締切は法人化1年半後であり、法人化によって研究時間が取れるようになったかどうか、を示すものだろう。過渡期に特有の雑務が増え、研究時間が取れなくなって投稿数が減ったのかもしれない。来年からはこんな言い訳はできないので、投稿数に関しては来年以降に期待しよう。

もちろん、論文執筆、掲載にかかる時間は研究者個人、分野などによって大幅に変わるなどの反論があることは十分に理解している。これは編集者としての怨み節から来る暴論というか、皆さんに発破をかけているのである。

さて、冬季オリンピックのフィギュアスケートでイナ・バウアーという個人名を冠した技が話題になった。これは、両足のつま先を外側に大きく開いて横に滑る技である。しかし、足元よりも上体をそらすことが目立つため、上体をそらすことがイナ・バウアーだと勘違いされている節がある。現象の表層だけを見て判断してしまう代表例である。

スケート同様、「健康」には多彩な現象が現れる。大切な足元を見ないで、簡単に良く見える上体だけを見ていると、足元をすくわれることになりかねない。我々、健康科学に関連する研究者は、基礎的な事項を十分におさえて、足元をよく見ておかないといけない、と実感させられる。本誌が「健康」と基礎科学との橋渡し役になり、足元にある本質に気づかせてくれることに一役買えることを願っている。(NH)

編集委員 一宮 厚 林 直 亨

---

健康科学 第28巻

平成18年3月20日 印刷

平成18年3月25日 発行

(非売品)

発行責任者 上園 慶子

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地

発行者 九州大学健康科学センター

印刷所 城島印刷株式会社

---